

TOPIC! 就職者の声

“できるようになる嬉しさ”

M.Rさん【30代/女性/自閉症スペクトラム/㈱LIXIL Advanced Showroom/事務職】

M.Rさんの一番の課題はコミュニケーション。緊張して上手く話せないこともあり、面接練習で涙を流すこともありました。そんなM.Rさんですが、今ではお客様対応ができるように！ どんな苦手なことでも、やればできるようになる素晴らしさを教わりました。



—現在どのようなお仕事をしていますか？

ショールーム内で事務業務や館内の整理整頓業務を行っています。

—通勤に時間がかかるので大変だと思いますが、

この会社への入社を決めた理由は何ですか？

会社見学の際に働くうえでの不安点に対して、1つ1つ丁寧に説明していただきました。また、入社前の実習でも周囲の方が丁寧に教えてくださり、暖かく迎えてもらえると感じたことが一番の決め手になりました。

—実際に働いてみていかがですか？

入社前はお客様対応ができるか不安だったのですが、何度も経験することで慣れてきました。「(接客は)苦手だしできない」と思い込んでいたので、できるようになっていくことがすごくうれしいです。

—その他に、何か入社後に変わったことはありますか？

家にお金を入れて、家族に恩返しができるようになったことが一番の変化です。これからも自分の障がい特性やスキル等の適性に合わせて働き、経済的にも自立したいと思っています。

—M.Rさんにとって一番役に立っているカリキュラムは？

仕事を通して一番役に立ったと感じたのはビジネスマナーです。お客様の対応をすることもあるので、色々な場面で活かすことができています。面接に苦手意識がありましたが、何度も練習することで採用してもらえるようになったので感謝しています。

—今後の目標を教えてください

これからもさまざまな業務ができるように成長したいです。そうなるよう、会社の方へ相談しながら日々業務に取り組んでいきたいと思っています。

(株式会社LIXIL Advanced Showroom 人事総務部 ダイバーシティ推進課 鈴木 達様)

—会社概要について教えてください。

全国96カ所でLIXILショールームを運営しています。

私はダイバーシティ推進課に所属しており、その中に大きな柱として障がい者雇用があります。

—M.Rさんの第一印象は？

自閉症スペクトラムの方を既に雇用していたので、特別な感じは全然しませんでした。

あとは、人の出入りが多い職場なので、環境が結構厳しいかな、というのは少し感じました。しかし、「こういう時は、こういう風に対応する」ということを理解すれば、それに従って業務を遂行する力があつたため、実習の段階でその心配はなくなりました。



—いっしょに働く上で気をつけていることはありますか？

「自分は本当に必要とされているのか」といった不安が生まれないよう、やる仕事が無くなったときのためにベースの仕事を準備するなど、業務を欠かさず用意することを心がけています。それと、日報をちゃんと読み、できるだけコミュニケーションをとる。そこで何か発信しているものがないかを逃さないようキャッチすることに気をつけています。

—さいごに、就職を目指す方へアドバイスをお願いします。

パソコンのスキルや自己管理の力を身につけてください。そのために良い支援機関を見つけておくといいかもしれません。パソコンのスキルに関しては、ピボットなど難しいことができるというよりも、ある程度の速さで間違えずに入力ができるようにして、パソコンの業務を依頼されたときに挑戦できるようになっておいてほしいです。勤怠の安定は会社としてもすごく重要です。就職後に一定のパフォーマンスを出せるように、服薬コントロールや、睡眠、食事をちゃんとして、体調コントロールができるようになっておいてください。

■ BPOちょっとシェア♪ 特例子会社の社員によるリレーコラム

フロアバレーボール



(株)チャレンジド・アソウは、2015年に福岡中央公共職業安定所長より(株)アソウ・ヒューマニーセンターを親会社とする特例子会社の認定を受けました。
このコラムは、受託業務の遂行に携わるBPOチーム所属の、障がいのある社員がリレー形式で作成しています。

私は、以前からフロアバレーボールというスポーツをしています。フロアバレーボールは、ゴールボールと同じ視覚障がい者向けの球技ですが、ゴールボールと違ってボールに鈴が入っておらず、アイシェードをしていない選手も一緒にプレーします。6人制のバレーボールと同じ構成で、前衛の選手がアイシェードをし、後衛の選手の指示に従って動きます。定期的な練習にも毎回楽しみに参加しているのですが、長く続けられているのは、基礎体力が向上し、仕事のストレスの発散になっているからです。また、チームワークはもちろん、何も考えず目の前のプレーのみに集中することは、業務中の集中力にも活かされるなど、仕事面にも良い影響がたくさんあります。仕事で疲れている時は練習が辛く感じることもありますが、役立つことも多いため、これからも長く続けていきたいです。

お問合せ

CHALLENGED ASO



対象 : 精神障がい、知的障がい、身体障がいの方
内容 : 障がい者の一般就労を支援する訓練事業所
利用期間 : 2年間 (上限)
利用料 : 障害者総合支援法の定める利用者負担額

TEL : 092-752-0500

福岡市中央区天神2-8-41 福岡朝日会館12階

E-Mail : challenged-aso@ahc-net.co.jp

HP : http://challenged.ahc-net.co.jp/